

2026 年度 健康科学大学

総合型選抜（一般型）Ⅰ期
総合型選抜（スポーツ型）Ⅰ期
総合型選抜（地域貢献型）Ⅰ期
編入学選抜

2025 年 10 月 4 日

2026 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題

(総合型選抜(一般型)Ⅰ期、総合型選抜(スポーツ型)Ⅰ期、総合型選抜(地域貢献型)Ⅰ期、
編入学選抜)

次の文章を読み、あとの問いについて別紙解答用紙に記述しなさい。

インターネットでは、広告や利用者の囲い込みなどをベースに成り立っているビジネスが多いですが、アテンションエコノミーは、そうした環境で成り立つ経済のあり方のことです。具体的には、①ジョウホウの内実や質よりも、人の注目それ自体が価値を持つことを指しています。

アテンションエコノミーにおいては、コンテンツ、広告、製品、サービス、ウェブプラットフォーム、オンラインサロン、YouTube チャンネル、インフルエンサーなどのいずれも、どれくらいの人がそれに注目し、クリック数や購入者数、②トウロク者数、売上などがどれくらい具体的に動いているかという、数量的な「動員」(エンゲージメント)こそが問題になります。

あらゆる人間やイベント、商品などがアテンション(=注意)を奪うことに③サイテキカしています。商品やサービスが私たちの注意を奪い合うだけでなく、私たち自身も、SNS の④ハッシンを通じてそうした注意の奪い合いに参加しています。

この消費環境は明らかに注意の分散に a 貢献していますが、別に企業や技術だけのせいでもありません。A 私たち自身が、日夜スマホを通じて注意を分散させる試みに喜んで参加していることを進んで認める必要があるでしょう。スマホを触りながらの対面コミュニケーションでは、相手の会話は薄く聞くだけ、小難しい内容は無視する、何か聞かれたら b 生返事、そんなやりとりが関の山でしょう。こんな環境で、「消化しきれなさ」「モヤモヤ」「難しさ」の類を抱えておくなんてやってられないとしか思えないはずです。

残念ながら、注意の分散によっておろそかになるのは、c 対面のコミュニケーションだけではありません。マルチタスク的に⑤ショリしているあらゆることが、d 同時並行している分だけおろそかになっています。漫画を読むことも、電話をすることも、音楽を聴くことも、誰かとテキストをやりとりすることも、全部です。

さらに悪いニュースとして、タートルが e 危惧する以上のことが起こっています。つまり、スマホを通じて注意を分散することに慣れた私たちは、スマホを使っていないときでさえ、気もそぞろで対面のやりとりをしているらしいのです。

(谷川 嘉浩 著、増補改訂版 スマホ時代の哲学 「常時接続の世界」で失われた孤独をめぐる冒険、株式会社ディスカヴァー・トゥエンティワン、2025 年)

問1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字にしてください。

①ジョウホウ ()

②トウロク ()

③サイテキカ ()

④ハッシン ()

⑤ショリ ()

問2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなで書きなさい。

a 貢献 ()

b 生返事 ()

c 対面 ()

d 同時並行 ()

e 危惧 ()

問3. 下線部A私たち自身が、日夜スマホを通じて注意を分散させる試みに喜んで参加していることを進んで認める必要があるでしょう。と筆者が述べていることに対するあなたの考えを、本文の内容を踏まえた上で500字以内で述べなさい。

2026 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題

(総合型選抜(一般型)Ⅰ期、総合型選抜(スポーツ型)Ⅰ期、総合型選抜(地域貢献型)Ⅰ期、
編入学選抜)

受験番号

氏 名

問 1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字に下さい。

①ジョウホウ ()

②トウロク ()

③サイテキカ ()

④ハッシン ()

⑤ショリ ()

問 2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなで書きなさい。

a 貢献 ()

b 生返事 ()

c 対面 ()

d 同時並行 ()

e 危惧 ()

問 3. 下線部 A 私たち自身が、日夜スマホを通じて注意を分散させる試みに喜んで参加していることを進んで認める必要があるでしょう。と筆者が述べていることに対するあなたの考えを、本文の内容を踏まえた上で 500 字以内で述べなさい。

〈横書き〉

(ヨコ 20 字×タテ 25 行)

[illegible]

2026 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題

(総合型選抜(一般型)Ⅰ期、総合型選抜(スポーツ型)Ⅰ期、総合型選抜(地域貢献型)Ⅰ期、
編入学選抜)

問 1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字にしてください。1 問 2 点×5 問=10 点

①ジョウホウ (情報)

②トウロク (登録)

③サイテキカ (最適化)

④ハッシン (発信)

⑤ショリ (処理)

問 2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなで書きなさい。1 問 2 点×5 問=10 点

a 貢献 (こうけん)

b 生返事 (なまへんじ)

c 対面 (たいめん)

d 同時並行 (どうじへいこう)

e 危惧 (きぐ)

問 3. 下線部 A 私たち自身が、日夜スマホを通じて注意を分散させる試みに喜んで参加していることを進んで認める必要があるでしょう。と筆者が述べていることに対するあなたの考えを、本文の内容を踏まえた上で 500 字以内で述べなさい。80 点

採点基準

1. 文字数 (10 点満点)

450 字以上	10 点
450 字未満	5 点
300 字未満	0 点

2. 誤字脱字 (10 点満点)

同じ文字の誤字脱字については 1 回のみ減点

1 か所まで	10 点
3 か所まで	5 点
4 か所以上	0 点

3. 文章構成 (20 点満点)

話し言葉、「ですます・である」調の混在、段落分け、適切な句読点、ひらがなの多用 等

優れている	20 点
やや優れている	15 点
普通	10 点
やや劣る	5 点
劣る	0 点

4. 論旨 (40 点満点)

論旨の展開に一貫性がある、独創性や一般論等を踏まえている 等

非常に優れている	40 点
優れている	35 点
やや優れている	30 点
普通	25 点
やや劣る	20 点
劣る	15 点